

ワークメイト大里で職場を魅力アップ!

～中小企業の皆さんの
福利厚生を応援します～

ワークメイト大里は、中小企業の事業所に代わって勤労者の福利厚生事業を行うため、熊谷市・深谷市・寄居町が設立した財団です。(現在の会員数は約 4,500 人)

◆(一財)大里地域勤労者福祉サービスセンター(愛称:ワークメイト大里) ☎ 048-524-5530

対象 次の方が加入できます。

- 熊谷市・深谷市・寄居町(大里地域)内の中小企業に勤務する従業員と事業主
- 大里地域以外の中小企業に勤務していて、大里地域内に居住している従業員と事業主

※事業所で入会するのが望ましいですが、個人でも入会できます。

事業所で入会するメリット!

事業所単独での実施が難しい福利厚生が充実して、従業員が安心して勤務できるほか、求人の際に応募者にアピールできます。(会費は、税法上損金または必要経費に算入することができます)

入会金・会費

会費は1人当たり月額500円で、年4回に分けて口座振替での納入

※現在、入会金500円は免除

「福利厚生事業」とは?

- 結婚・還暦・勤続の祝い金や弔慰金などを給付する慶弔共済事業
- コンサート、レジャー施設、宿泊施設等の割引補助券を発行するほか、バスツアーやフラワー教室・料理教室などを開催

福利厚生事業の一例



鎌倉散策ツアー



プリザーブドフラワー教室

おがまち熊谷のでまごと



陸上界のトップアスリートが躍動

9月18日から20日にかけて、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で、第68回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会が行われました。無観客での開催となりましたが、会場には日本を代表するトップアスリートが集まり、迫力ある競技が繰り広げられました。



あの熱狂をもう一度! RWC 2019 から1年

ラグビーワールドカップ2019日本大会開催1周年を記念し、9月18日から30日まで、ラグビー憲章の「5つの価値」を5色で表現し、熊谷駅前シェルターのライトアップを行いました。(左)また、熊谷ラグビー場での3試合開催を記念し、市役所に出場国の国旗を掲揚しました。(右)



桜ゴールドに輝く 聖火リレートーチの巡回展示

10月14日、東京オリンピック2020開催に向けた県内の気運を醸成するため、市役所本庁舎1階ロビーで1日限りの聖火リレートーチの展示が行われました。トーチは、令和3年2月まで県内市町を巡回展示します。



「全国地域安全運動中央大会」 で表彰されました

9月25日、別府地域での長年の地域防犯活動の功績が認められ、「全国地域安全運動中央大会」で、公益財団法人全国防犯協会連合会防犯栄誉金章を受章した小林隆さんが市長を訪問しました。



未来のオリンピック選手を目指して

9月30日、陸上競技大会のそれぞれの種目で埼玉県1位の成績を収めた市内中学生が、市長を訪問しました。ジュニアアスリートとしてトップレベルの環境で戦う皆さんからは、全国・関東大会出場に向けた抱負が力強く述べられました。



「内閣官房長官賞」を受賞しました

10月6日、めぬまぐらしの会での生活学校活動の功績が認められ、「内閣官房長官賞」(あしたの日本を創る運動推進功労者表彰)を受賞した石田ヒサ子さんが市長を訪問しました。

熊谷の歴史資料を探しています

熊谷に関する古い文書や写真、地図や絵葉書などは、本市の歴史を知る上で大変貴重な資料です。所有する方のご協力をいただき調査を行っていますので、これらの資料を発見したときは、下記へお知らせください。

◆市史編さん室 TEL 048-567-0355

対象資料

- 文書（古文書）… おおむね終戦（昭和 20 年）以前のもの
- 写真・絵葉書… おおむね昭和 30 年代以前の熊谷の風景や行事を撮影したもの、または描いたもの
- 地図等… おおむね昭和 30 年代以前の熊谷に関わるもの



古文書・絵図(上)

古文書の調査・整理後の状態(下)

※調査した文書、写真等は、汚れを落として整理し、長期保存が可能な封筒や箱に収納してお返しします。また、目録を作成し、贈呈します。(寄贈または寄託の相談もお受けします)

熊谷染の反物を販売します

優れた技術を有すると県から認定された「埼玉県伝統工芸士」が製作した反物で、近年あまり市場に出回らない貴重な熊谷染の反物を特別価格にて販売します。

熊谷染とは… 熊谷染は型紙や手描きで美しい模様を染め出す模様染の一種です。埼玉県の伝統的手工芸品にも指定されています。

販売数 2 反(柄は小紋、生地は正絹・ちりめん生地)

価格 13 万円(税込み)

※反物での引渡しとなります。仕立てには別途料金が掛かります。

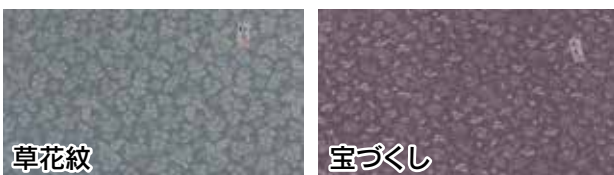
申込み 11月2日(月)～30日(月)に下記へ直接または電話で申込み

※応募多数の場合には抽選となります。

※印刷のため、実物の色とは異なる場合があります。



熊谷染（小紋）の反物



草花紋

宝づくし

※反物の現物は、11月2日(月)から下記でご覧いただけます。

◆(一社) 熊谷市観光協会(宮町 2-95 間庭ビル 2 階)

TEL 048-594-6677 (平日 8:30 ~ 17:15)

読んで
当てよう!

市報クイズ



今月の問題

スマートフォンやパソコンで、ゆうゆうバスの運行状況を確認することができるシステムは何でしょうか。

アンケート

- Q1 今月号市報の感想をお書きください。
- Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。
- Q3 ゆうゆうバスを使ってどこに行きたいですか？

応募方法

ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を必ず記入し、11月25日(水)までにご応募ください(一人につき一通)。※回答がないものは無効となります。《応募先》〒360-8601 宮町二丁目 47 番地 1 熊谷市広報広聴課
☐: kohokocho[アットマーク]city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼント

だいどころ
台所やの「自家製玉ねぎのドレッシング」を 8 人にご提供します!



お店の方から
ひとこと
お惣菜のお店、あなたの毎日の一品に。

◀自家製玉ねぎのドレッシング

【店舗情報】

だいどころ

台所や

住所：熊谷市星川 1-15-2

電話：080-8910-6655

営業時間：11:00 ~ 17:00

(ラストオーダー 16:00)

定休日：日・月曜日、祝日不定期

9 月号の正解

ローリング

◆応募総数 160 通中 正解 147 通



サッカーを楽しみながら世界へ挑戦したい

須藤 直輝さん(江南中出身)

昌平高校サッカー部 第98回全国高校サッカー選手権大会ベスト8、優秀選手



ドリブルへのこだわり

父がサッカーの指導者で、小さい頃からサッカーボールに触れる環境がありました。兄と一緒に幼稚園のサッカーチームに入り、小学生のときは、地元のサッカークラブに所属しました

が、小さい頃から負けず嫌いで、大人にも負けたくないという気持ちで練習していました。
今の強みはドリブルで、誰にも負けない自信があります。どんな環境に行ってもそのドリブルの強みをいかせるように、考えながらプレーすることを心掛けています。

プレーで自分の経験をチームに還元する

高校は、小さい頃から憧れていた全国高校サッカー選手権大会出場と国立競技場のピッチに立ちたいという思いから、昌平高校に進学しました。

1年生からチームの司令塔である背番号10番を付けさせてもらいましたが、最初はプレッシャーが大きかったです。試合で結果を残せないときもありましたが、家族から「自分らしくプレーすればいいんだよ」と言ってもらえたことや、周りにいるたくさんの人に支えてもらったことで、乗り越えて成長することができたと感じています。

3年生になった今は、キャプテンとして、チームメイトの意見を聞いて、積極的にコミュニケーションを取るように心掛けています。また、プレーでチームを引っ張り、これまでの経験

をチームに還元できればいいな
と思っています。



プレー中の様子

全国優勝、プロ、そして世界へ

今、全国高校サッカー選手権大会埼玉県大会が開催されています。昨年は、全国ベスト8の結果でしたが、高校最後の大会は、全国優勝で締めくくりたいと思います。

高校卒業後は、鹿島アントラーズへの入団が内定しました。1年目からタイトル獲得を狙えるよう試合に出場し、チームの勝利に貢献したいです。そして、将来は海外のサッカークラブでプレーすること、そして日本代表選手に選ばれることが目標です。

プレーで人を魅了し笑顔になつてもらいたいです。今後は地元埼玉での試合もあると思うので、熊谷の皆さん、応援よろしくお願いします。

『ペレのあたらしいふく』



さく・え エルサ・ベスコフ
やく おのぞ ゆりこ
福音館書店

市立熊谷図書館 ～絵本の時間です～

その13

絵本は子どもが最初に出会う総合芸術といわれ、日本を始め世界中で多くの絵本が出版されています。「絵本」と一言でいっても、赤ちゃんから小学生、広くは大人まで対象は様々。

ここでは、子育てや孫育てで読み聞かせを楽しんでいただきたい絵本をご紹介します。

これは、スウェーデン女性作家エルサ・ベスコフが作った絵本で、1912年にスウェーデンで出版されました。牧師の妻であり、子だくさんだった彼女の作品のほとんどが自分の子どもたちのために作られました。

この本をおはなし会で読むときに、「この絵本は子どもに分かるかな?」と少々不安でした。しっかりとしたデッサン、美しい色彩、文字の運びと挿絵のバランス。どれを取っても申し分なく良い絵本です。5・6歳と思われる少年ペレが自分の新しい上着を作るために、羊を育て、毛を刈り、その糸を紡いでもらうのをおばあちゃんに頼むと「私の牛を世話してくれたらね」とその対価となる作業を要求されます。その後、服が出来上がるまでの全ての工程で、ペレはなんらかのお手伝いを

します。文章にはありませんが、頼まれた大人たちはペレの自分で手に入れたいという気持ちを尊重し、わざわざお手伝いをしてもらっているということが、挿絵にある愛情たっぷりの表情から推察できます。けれども既製服が当たり前で、なおかつ子どもの必要なものに対価を求めるような筋書きが今の子どもに分かるのか。

さて、おはなし会の子どもたちはというと、心配は全くの取り越し苦労に終わりました。良い絵本というのは、その絵を見ながらその本にある文字だけを読んでいけば、きちんと子どもに伝わるものなのですね。そういうふうにできているのです。

◆市立熊谷図書館 TEL 048-525-4551

人口と世帯

●令和2年10月1日現在(対前月比)

■人口 195,814人(-125) 男 97,904人(-61) 女 97,910人(-64) ■世帯 87,712(+33)

「市報くまがや」11月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり17円です。

「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。